



お知らせ

◎ 10月17～23日は薬と健康の週間

◆自分の使用する薬を記録する「おくすり手帳」を持ちましょう



◆あなたの薬の情報を、的確に伝えることができます

◆薬の重複投与の防止や相互作用の確認ができます※薬についての相談は、医師、歯科医師、薬剤師などの専門家に！

◎第19回市民医療フォーラム

「目指せ！人生120年」

▷とき 11月13日(土) 午後2時～3時30分

▷ところ 川西市みつなかホール※駐車場なし

▷内容 ①「よりよい地域包括ケアをめざして」

②「治さず共存する～み

らいの医療と病気～」

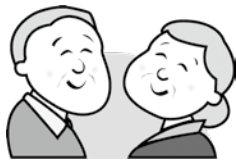
▷講師 ①藤末 洋さん(川西市医師会会長)

②奥 真也さん(埼玉医科大学総合医療センター客員教授)

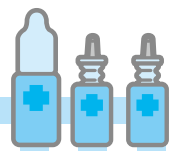
▷定員 先着 200人

▷参加費 無料

▷申込・問合せ 11月1日までに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号をハガキまたはFAXで(一社)川西市医師会(〒666-0016 川西市中央町12-2、☎ 759-6950、☎ 757-5301)または町・川西市各病医院で申込可



保健だより



いきいき健康ライフ 自然との調和

近頃はマスクなどでのやり言葉に違和感を覚える。一例として、ガラケーという言葉を見聞きするようになって早十年くらいになるでしょうか。時代遅れの携帯電話との言葉として用いられていると思うが、なんと無礼など常々思っていた。

「ガラパゴス」にはいわゆる進化(環境の変化に対し変化する方が正しいと考える)から取り残された生き物(イグアナ、ゾウガメ、鳥など)が生き残っていることに対して揶揄の言葉として聞こえる。

これは我々人間の思い上がりだと思う。彼らは何十万年、何億年もの間、大きな変態なく生き延びてきて現在存在し、片や人類は誕生以来高々40万年程しか経っていない。そ

の存在に驚嘆こそすれ悔る気にはなれない。

18世紀の産業革命以来の技術進歩、情より理性優位の哲学、科学の進展、近年の著しいハイテク化を経て、人は「自然に対する敬意を喪失し、何もかも自分たちの意のままに変えられる」と錯覚している。

自然現象すべてを科学的に捉え、人の都合のよいように転換することが可能だと考え始めている。環境問題、コロナ騒動はその思い上がりに対する警鐘ではないか。

人類は太古の人々がそうであったであろうように、「自然(環境)の摂理を尊び畏敬の念をもって生きていくべき」だと思うのです。

生駒病院 院長 佐藤 友信

★印…予約・申込が必要 ※いなくサロンは21ページ

	種別	内容	とき・受付時間・ところ
乳幼児健康診査・検診・相談など	3・4カ月児健康診査	令和3年5月4日～令和3年7月5日生まれの人 ※身体計測、診察、問診など	20日(水) 13:15～14:15
	3歳児健康診査	平成30年9月1日～同年10月8日生まれの人 ※身体計測、診察、問診、歯科健診など	21日(木) 13:00～14:15
	★すくすく相談	乳幼児の身長および体重測定・育児に関する相談	12日(火) 9:30～11:30
	★もぐもぐ教室	管理栄養士による離乳中期における離乳食メニューの作り方の紹介	19日(火) 10:00～11:30
	★母親学級 ※7日前までに要申込、パートナーと参加可	①歯の健康について、歯科健診 ②赤ちゃんとの育児・産後の話、沐浴実習、妊婦体験	①13日(水) 13:15～13:30 ②25日(月)
	★健康相談	血圧・検尿・生活指導・医師による相談など 前立腺がん検診(料金1,000円 定員10人) 肝炎ウイルス検査(料金1,000円 定員10人)	29日(金) 13:30～14:15
その他	妊婦健康診査助成	医療機関で受診する妊婦健康診査に対し、一部助成を行っています。(20,000円上限2回、8,000円上限4回、5,000円上限8回の合計14回)※事前に申請が必要	
	成人歯科健診	20歳以上(年度末現在)が対象で、年度内(4月から翌年3月末日)に1人1回受診することができます。直接、川西市歯科医師会会員医療機関に電話予約の上、受診してください。※健診無料、健康保険証持参	
	妊婦歯科健診	妊婦健康診査助成申請された妊婦を対象に「妊婦歯科健診受診券」を交付します。妊娠安定期の体調の良いときに川西市歯科医師会会員医療機関に電話予約の上、受診してください。※健診無料	
	川西市歯科医師会立訪問歯科センター	歯科治療で通院が困難な人(要介護者、ねたきり状態など)に、歯科医師や歯科衛生士が自宅へ訪問し、直接治療や口腔ケアなどを行います。費用負担あり。 ▶問合せ 同センター ☎ 757-0418(月～金曜日、9:00～17:00)	